

日本学生支援機構奨学金 高校予約採用者の今後の流れについて

高校等を通じて日本学生支援機構奨学金の採用候補者となっている方は、以下の通り書類を提出し、インターネット入力期間内に進学届の提出（入力）を行ってください。

STEP 1. 必要書類を大学に提出して ID とパスワードを受け取る！

- ★ 大学に I (1) の書類と、I (2) の書類を提出！
(2) は該当者のみ提出する
- ★ 書類提出後、進学届入力用の ID とパスワードを受け取る!!

I 提出書類について

- (1) 令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】・・・参照 P.3～P.4
 あらかじめ裏面の「進学後記入欄」（参照：P.4）を記入しておいてください。
 提出時は、必ず【進学先提出用】と【本人保管用】を切り離し【進学先提出用】のみ提出してください

(2) 以下の対象者のみ

対象者	必要書類
給付奨学金の採用候補者	授業料等減免申請書
給付奨学金の採用候補者で自宅外通学生の方	①[給付様式35] 通学形態変更届(自宅外通学) ②賃貸借契約書のコピー ※契約状況によって、別途追加書類が必要になります。 自宅外通学要件確認チャートをご確認ください。
決定通知に「日本政策金融公庫の国の教育ローンの申込：必要」と記載されており、入学時特別増額貸与奨学金が必要な学生	①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書 ②融資ができない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー
予約採用時から在留資格に変更のある学生 在留期間の延長申請をしていた学生	在留資格に係る申込資格を満たす証明書類 (在留カードのコピー等)

II. 提出会（日時・会場）について

- ・高校予約提出会は、奨学金ガイダンス後に参加することをオススメいたします。
※奨学金ガイダンスの開催は、4月1日(月)のみとなります。
- ・下記時間帯でご都合のいい時間にお越しください。
- ・受付は、時間帯によって大変混み合うことが予想されます。時間に余裕を持ってお越しください。
- ・保護者の方も一緒に参加いただけます。

4月を初回振込月に希望する学生		
全学部 (貸与のみ)	全学部 (給付のみ・給付+貸与)	全学部
4月1日(月)		4月2日(火)【予備日】
12:00～18:30(予定)		13:00～16:00(予定)
2号館 2N-101教室	2号館 2E-102教室 2号館 2W-102教室	1号館1階 1A-102教室

※4月3日(水)以降に提出する場合は、所属のカレッジオフィスの窓口へIの書類をご提出ください。

※4月を初回振り込みに希望される場合はできるだけ1日にお越しいただくようお願いいたします。

STEP 2. 期間内に進学届の提出（インターネット入力）をする!!

- ★ ID・パスワードとともにお渡しした「進学届入力下書き用紙」を作成する
- ★ Ⅲの入力期間内にスカラネットから進学届を提出（入力）!!

※入力後、4月分からの金額が振り込まれます。

5月16日（木）が初回振込の場合は4・5月の2か月分

6月11日（火）が初回振込の場合は4～6月の3か月分

Ⅲ. 入力期間および初回振込日について

進学届の提出（インターネット入力）期間		初回振込日
第1回	4月 1日（月）～ 4月 8日（月）	4月19日（金）
第2回	4月 9日（火）～ 4月24日（水）	5月16日（木）
第3回	4月25日（木）～ 5月23日（木）	6月11日（火）

進学届入力可能時間 8：00～25：00（最終締切日は24：00まで）

Ⅳ. 決定通知に「日本政策金融公庫の国の教育ローンの申込：必要」の記載がある方

以下の手順で手続きを進めてください

【不要な方】

- ア、決定通知（裏面）の3. 貸与奨学金（1）入学時特別増額貸与奨学金の辞退に☑（チェック）をいれてください。
- イ、進学届の提出（入力）時「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか」を「いいえ」で提出してください。
- ※ 一度辞退をした場合、辞退の取消を行うことはできません。

【必要な方】

- ア、入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書、融資ができない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピーを提出してください。
- イ、期日までに書類の提出がない場合、入学時特別増額貸与奨学金の振込は保留となりますのでご注意ください。
※第二種奨学金の月額貸与と併せて申し込んでいて、入学時特別増額貸与の書類の提出が遅れた場合、第二種奨学金の振込も保留となり、提出完了まで振り込まれません。
- ウ、進学届の提出（入力）時「入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか」を「はい」で提出してください。

Ⅴ. その他

- ・ 初回振込日の前後に採用に関する大切な書類が日本学生支援機構より大学に届きます。書類のお渡しについては、後日改めてTIPS（Tokai Information Portal Site）にて連絡いたします。
- ・ 今回の内容は、高校予約の採用候補者になっている新入生が対象です。入学後、日本学生支援機構奨学金の新規申し込みを希望している方は、4月中旬以降TIPSに募集案内を掲載いたしますのでご確認ください。

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和5年10月16日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ガツウヨク ミホ)		様

交付書類コード = F

※コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

* 99999901 #5999999

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金	貸与奨学金			
		第1希望	第2希望	第3希望	入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金	希望する

選考結果	給付奨学金	貸与奨学金			
		併用貸与(※1)	第一種奨学金	第二種奨学金	
		候補者決定 支援区分：第I区分	候補者決定	—	—
要件確認(※2)	国籍・在留資格等	○	○	—	—
	家計に関する基準	○	○	—	—
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
	必要書類の提出(※3)	○	○	—	—

※1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。

※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類の不備が解消されていない場合や未提出の場合等の理由による判定不可を含む。)、 「—」は申込時に希望していない(もしくは希望順位の高い種類が決定した)ため未判定であることを表します。

※3 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金(注1)	第一種奨学金(無利子)(注3)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
利用条件	支援区分：第I区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選択内容 (注2)	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式 定額返還方式
	保証制度(注4)	*****	機関保証	人的保証 人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式 利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表(「給付奨学生採用候補者のしおり」参照)に記載の()内の金額になります。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます(「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります)。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(「貸与奨学生採用候補者のしおり」参照)から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

注4 海外大学進学者は「機関保証制度」「人的保証制度」の両方への加入が必要です。

(注意事項)

- ① 本通知に同封されている「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
- ③ 海外大学進学者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」29ページに従って手続きを行ってください。

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は使用しません。

学籍番号	4 C X X 1 2 3 4			
学部・学科	〇〇学部 〇〇〇〇学科			
(フリガナ)	トウカイ タロウ			
氏名	東海 太郎			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒123-4567 〇〇県△△市□□町89-10 ◆◆アパート101号室		
	電話番号	-	-	携帯 電話 番号 090 - 1234 - 56X8

1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が調べられなかった場合を含む)。

については、インターネットによる進学届提出時に、併せて辞退の手続きを行います。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。